

社会連携室だより

「社会連携室だより」は、松山大学の教職員・学生が主体となり実施した地域社会連携・貢献活動を、皆さま方に広く知っていただくことを目的に、様々なトピックを取り上げ、不定期に発行していきます。

◆生涯学習事業◆

★ 松山大学コミュニティ・カレッジ 2017 年度秋期講座 開講！ ★

今期は教養 12 講座、ビジネス 2 講座、語学文化 10 講座、健康スポーツ 1 講座の合計 25 講座を開講いたしました。今号では、講座の様子をご紹介します！

「株式投資のための Excel 入門～アベノミクス時代のファイナンスとデータ分析～」は、松本直樹経済学部教授による、ファイナンスの考え方を学びながら、パソコンを使って株式投資を分析する講座です。受講生は実際にパソコンを操作することで Excel の理解を深めながら、株式投資と併せてパソコン操作を応用する力を身に付けています。

「人間の幸福とペット」は、人類の歴史上における人と動物の関係や、人がペットを飼育する動機について学びます。佐藤亜樹人文学部准教授が企画する本講座では、動物介護療法についての紹介や、実際に現場で活躍する動物を招いたりします。参加者同士の交流やセラピー犬とのふれあいもあり、充実した内容の全 4 回講座です。

「Conversation Topics」は Gregory Dean GRAY 名誉教授が担当する、ネイティブの先生による、実践的な英語学習講座です。毎回 2・3 人のグループでトピックについて会話する時間を設けており、受講生同士の交流も深まります。受講生が自信をもって英語を話すことができるようになることを目指します。



◆産官学連携事業◆

★ 学校法人松山大学と西条市が包括連携協定を締結 ★

西条市と緊密に連携協力し、広範な分野で本学の知的・人的資源を積極的に活用することで、多様化・高度化する地域の諸課題に迅速かつ適切に対応することにより、地域社会の持続的発展に寄与し、地域創生に資するために包括連携協定を締結。その調印式が 9 月 26 日に西条市地域創生センターにて行われました。

今回の連携協定により、本学と西条市とは、以下の事項について具体的に連携事業を展開していくこととなります。

- (1) 産業および地域活性化に関すること
- (2) 人口減少対策に関すること
- (3) 医療福祉の増進に関すること
- (4) スポーツの振興に関すること
- (5) その他連携・協力がが必要な事項に関すること



◆ 生涯学習事業 ◆

松山大学公開講座(出張型) 開催!

今年度も県内外 計5地区へ出張し、本学の専任講師による公開講座を開催しました。今回は、受講生の声と講座の開講状況をお知らせいたします。

開催地	日程	講師(テーマ)
高知	9月24日(日)	櫻井啓一郎(身の回りの「ことば」について)
		松岡一郎(科学が解き明かしてきた脳と心の健康の歴史)
宇和島	10月14日(土)	湯浅宏(薬の基本を知って健康寿命を延ばしましょう)
		李順蓮(ドラマから読み解く韓国の社会と文化)
大洲	10月15日(日)	古川美子(脳のアンチエイジング)
		松本直樹(理論の力で現代日本経済を読み解く)
四国中央	11月11日(土)	高取真吾(なぜ糖尿病患者において高血圧の合併が多いのか?)
		田村公一(コンビニ商品流通の舞台裏と検索連動型ビジネスの展開)
今治	11月12日(日)	田村公一(コンビニ商品流通の舞台裏と検索連動型ビジネスの展開)
		倉澤生雄(その政策、憲法改正しないと実施できないのですか?)

【高知】

- とても楽しく分かりやすく話して下さいました。
- 講義とても面白かったです。何歳になってもワクワクする体験、なるほど!!という体験は大切ですね。
- 言葉に関して、コミュニケーション上でも役に立つと思った。認知症も身近な疾患であり、役に立つと思った。

【大洲】

- 現在までの実体験を理論に置き換える作業ができ良かった。55年ぶりに学生時代に返った!脳への刺激を受けました。感謝です。
- 「脳の構造や働き」や「日本経済を読み解く力」がしっかり身につきました。楽しく学ぶことができました。

【今治】

- アカデミックな機会に接することができ、ありがたく思っております。
- 大学の教授から直接受講できるのが良い機会だった。
- 新聞を読んだり、ニュースを聞いたりするだけでは得られない知識などを学ぶことができた。



【宇和島】李先生民族衣装で登場!



【四国中央】多くの方に参加いただきました

◆ 愛媛大学との地域活性化促進連携事業 ◆

平成30年度愛媛大学と松山大学との地域活性化促進連携事業 募集中!!!

松山大学では、平成22年度の愛媛大学との連携協定締結に基づき、毎年連携事業を実施しています。この事業は、両大学がより緊密かつ組織的に連携・協力を推進し、両大学における教育研究資源を有効活用することにより、「愛媛県の知の拠点」として、人材育成、学術研究の推進、社会貢献など、高等教育機関を担う愛媛県の主要大学としての使命を果たしていくことを目的としています。平成28年度からは、これまでの連携事業の募集テーマや内容を見直し、「地域の活性化の促進」に重点を置いています。事業名も「国立大学法人愛媛大学と学校法人松山大学との地域活性化促進連携事業」に一新し、両大学の教育、研究をより社会に貢献できる形にしました。

●●● 専任教職員のみなさまへ ●●●

平成30年度愛媛大学と松山大学との地域活性化促進連携事業の募集を行っております。詳細は、学内ポータル「各課より」の「社会連携事務室より」の連携事業実施要領ならびに申請書にてご確認ください。

【締切:平成30年1月19日】 ⇒⇒⇒ ご不明な点は社会連携事務室までご連絡ください。

経営企画部社会連携事務室

松山大学樋又キャンパス1階

電話番号: 089-926-8246 (内線:617)

F A X : 089-926-8244

メールアドレス: mu-renkei@matsuyama-u.jp

お願い

「社会連携室だより」では、松山大学の教職員、学生が主体となり実施した地域連携・貢献活動を取り上げ、不定期に発行していく予定です。社会連携事務室が管轄して行ったもの以外にも、ゼミやサークル単位等で実施した活動がございましたら、社会連携事務室まで情報提供をお願いいたします。